

< 都市自治体における人工知能の利活用に関する研究会：今後の予定 >

第一回（6月26日）

- ・ RPA について（宇城市）
- ・ 行政分析基盤の構築について（姫路市）
- ・ 今後の研究会の進め方
- ・ 論点メモの整理・確認、ユースケースリストの検証①

第二回（7月31日）

- ・ UD トークについて（Shamrock Records 株式会社 代表取締役 青木氏）
- ・ 人工知能による問合わせサービス・FM を用いた合意形成（三菱総研：村上氏）
- ・ ヒアリング・現地調査先確定、ユースケースリストの検証②

第三回（9月下旬）

- ・ 行政事務の標準化について（仮）（後藤委員）
- ・ 現地調査・ヒアリング報告
- ・ アンケート結果報告（市役所事務機構研究会実施分）
- ・ アンケート案検討
- ・ 報告書骨子案検討

第四回（11月上旬）

- ・ 人工知能の可能な業務、ユースケースリスト解説（(株) Shanon 代表：田中氏）
- ・ データの整備について：動的データの活用と民間企業との連携について（仮）（小林委員）
- ・ 現地調査・ヒアリング報告、原稿寄稿作業の確認
- ・ アンケート結果報告

第五回（12月上旬から中旬）

- ・ 都市自治体における人工知能活用の先行事例についての所見と今後の可能性（松原委員）
- ・ 原稿骨子案の策定

第六回（2月上旬）

- ・ 報告書読み合わせ・校正案の検討